

通学路に街灯を増やしてほしい



だいどうじれいな 議員
大道寺 怜菜

街灯が無いので通学路で怖い場所があります。より安全に暮らせるよう街灯の設置はお願いできませんか。また、これからの設置計画と設置方法をお聞かせください。

町長 芝山町には夜道で暗いところがあるためできるだけ防犯灯を増やすようにしています。町内の防犯灯は、役場管理のものと、地区管理のものを合わせて約二千基あります。また、その他にも主要道路には千葉県や町の道路担当が管理している道路照明も相当数あります。

設置計画については、毎年地区の方々から町民生活の安全を確保するために防犯灯を設置すべき場所を伺い、町の設置基準に基づいて毎年約20基を設置しております。また、設置方法については設置箇所を決定したのち、工事施行会社と契約を行い、業者による東京電力への申請手続きが済み次第工事を行っています。今後とも、地区と町で相談して計画的に防犯灯を設置していきたいと思えます。

少子高齢化や人口減少問題についての対策は



とだ ももか 議員
戸田 桃香

少子高齢化、人口減少が社会問題になっていきます。老人介護施設や保育園などの状況を踏まえ町の対策についてお聞かせください。

町長 日本の人口は平成20年から減少を始めています。町ではそれを少しでも食い止めるため昨年度「芝山町人口ビジョン」を策定しました。人口減少を食い止めるためにはいかに子どもの数が増えるか、また保護者が子育てをしながら仕事ができるかが大きなポイントです。町には3カ所の保育所があり、一時預かり保育や午後7時までの延長保育、さらに11月より土曜日の午後に延長保育を開始しました。また、小学生を対象にした学童クラブもあり保護者が働きながら子育てができるようになっていきます。そして高齢者の方への施設としては6カ所の介護施設があります。交通の面では「芝山ふれあいバス」など高齢者や小さい子が乗りやすいようノンステップバスを使用するなどの配慮をしています。

町の雇用状況の現状



ひらい ゆな 議員
平井 佑奈

先日職場体験学習を行い、働くことの意味と大切さを学びました。今年度の職場体験に協力してくれた事業所は全て町内の事業所でした。芝山町で働きたいと思っている生徒もたくさんいます。町の雇用状況を教えてください。

町長 平成22年に行われた国勢調査の雇用状況ですが農業については1,016人となっております。当時の町の人口は7,920人でしたので主な産業の一つといえます。次に、町内の3カ所の工業団地ですが製造業や空港貨物業などが操業しており現在約2,700人が働いています。さらに平成22年の国勢調査時の昼間人口（昼間の芝山町にいる人口）は11,628人、夜間人口は7,920人、昼夜間人口比率は146.8%と全国で31位でした。このことから芝山町には多くの職場があると言えます。中学生の皆さまにも将来は町内の会社に勤めたり、農業を受け継いで欲しいと思えます。

商業施設や娯楽施設などの企業誘致の計画は



まつもと たいが 議員

大型の商業施設や娯楽施設、また図書館があると、便利になり、さらに町が活性化すると思います。企業誘致の計画はありますか。

町長 町内に企業が、工場や事務所を建てると町に税金が入ると同時に町民の方へは仕事が提供されます。これが企業誘致のメリットです。

町には3カ所の工業団地があり成田空港に近いという立地条件もあるため、全ての工業団地が完売し、多くの企業が操業しています。また、町には鉄道もあることから芝山千代田駅前には数年後の完成を目指しホテルの建設計画も進んでいます。今年の10月から芝山町と大崎駅（東京都品川区）までを結ぶ高速バスを開通いたしました。これも企業誘致のひとつといえます。現在のところ新たに図書館を作る予定はありませんが、中央公民館や福祉センターの図書室をご利用していただければと思います。これからも皆さまの役に立つ企業誘致を考えて参りたいと思います。

ふるさと納税の寄附金はどのような事業に使われるのか



やまむろ たつや 議員

ふるさと納税を芝山町も行っていきます。実際にふるさと納税でどのような事業が実施されたか、実施計画ができていますのか教えてください。

町長 返礼品を伴うふるさと納税制度を今年の4月からはじめました。10月末現在3,871人の方から2,462万円の寄附をしていただきました。寄附していただいた方には寄附の活用希望を選んでいただくことになっておりますが、その中で1番多いものは「町長が必要と認める事業」となっており、全体の6割以上を占めます。次いで多いのは「子育てや福祉に関する事業」。

この寄附金は、まず今年度は、基金という町の貯金に積み立て来年度から使用していく予定です。私としては子育てに関連する事業や若い皆さまの健康や教育、芝山町がもっと便利になるように皆さまからいただいた貴重な寄附金を使っていきたいと考えております。

～模擬議会を終えて～

山室 龍也

僕たちが用意した質問に対して町長から一つ一つ丁寧に答弁していただきうれしかったです。この体験を通じて政治への関心を持つことができ、選挙や選挙権の大切さを実感することができました。あと3年後、僕たちは選挙権を持ちます。中学生議会の経験を活かしこれから持つ選挙権を、国のため芝山町のために正しく使おうと思います。

